

2026

学校要覧

「分かち合い、共に未来を切り拓く」



Takamatsu Elementary School

Attached to the Faculty of Education, Kagawa University

香川大学教育学部附属高松小学校

沿革

- 明治23. 9. 高松市天神前116番地(八本松)に校舎ほぼ完成
香川県尋常師範学校の附属小学校として開校
- 23.11. 新築完成
25. 9. 県会により尋常科修業年限3か年の単級編成の学級を創設
40. 4. 単級の編成を6学年に改める
41. 6. 高松市十番丁(現在の運動場)の新築校舎に移転
- 大正2.10. 創立20周年記念式典を行う
3. 6. 校歌発表式
- 7.12. 附属小学校第1回研究発表会を開催
- 11.10. 学制発布50周年記念式挙行、記念植樹
- 昭和7.12. 寄付により温室竣工し使用を始める
7. 9. 寄付により運動場を整地し、校内に水飲み場、洗面場、郷土館を設置
- 9.11. 創立45周年記念式典を行う
18. 4. 「香川師範学校男子部附属国民学校」と改称
20. 7. 戦災により校舎全壊、諸帳簿、記録類も一部を残して焼失
8. 各分校にて開校
21. 4. 第一校舎池田屋(南新町)第二校舎官立高松経専(宮脇町)を仮校舎とする
- 22.10. 復興後援会の尽力により北側隣接地、元私立高松和洋高女(現在北棟本館敷地)土地1380.9坪の買収交渉成立
23. 5. 校舎復興第1期工事完成
23. 6. PTA(しらうめ会)結成大会
24. 3. 校舎復興第2期工事落成
24. 5. 「香川大学香川師範学校高松附属小学校」と改称
25. 4. 校舎復興第3期工事完成
26. 4. 「香川大学学芸学部附属高松小学校」と改称
- 28.10. 旧附中敷地に小中共用「体育館」落成
30. 4. 新校歌制定(石森延男作詞、下総暁一作曲)校歌発表会開催
34. 5. 特別教室鉄筋2階建、延べ337坪——現在のもの——落成
35. 4. 本間九郎校長退任、同日付で香川大学教授合田栄作校長就任
- 35.11. 附小70周年記念式典および祝賀会(しらうめ会より附小校旗贈呈式)
36. 3. 70年誌発行
39. 2. 本館校舎落成(鉄筋3階建、延3,273m²)
39. 3. プール落成(大25m×12m、小9m×6m)
41. 3. 本館、プール、体育館落成式記念展覧会学習発表会開催
41. 4. 「香川大学教育学部附属高松小学校」と校名改称
44. 4. 合田栄作校長退任、同日付で香川大学教授稲井広吉校長就任
45. 9. 稲井広吉校長退任、同日付で教育学部教授玉村稔校長就任
- 45.11. 附小80周年記念式典
- 45.11. 放送教育全国大会開催
- 45.12. 80年誌発行
46. 3. 創立80周年を記念して卒業生名簿作成
47. 4. 玉村稔校長退任、同日付で教育学部教授織田皓次校長就任
50. 4. 織田皓次校長退任、同日付で教育学部教授高橋良平校長就任
51. 4. 「香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎」附小の1教室を借りて開園
53. 3. 運動場西側の校門完成、運動場南フェンス修理
53. 4. 高橋良平校長退任、同日付で教育学部教授田中光徳校長就任
- 55.11. 附小創立90周年式典を行う
- 附小同窓会「わかば会」を結成する
56. 3. 創立90周年を記念して、卒業生名簿・90年誌を発行する
56. 4. 田中光徳校長退任、同日付で教育学部教授坂東祐司校長就任
- 56.11. 創立90周年を記念して、学習発表会を行う
57. 4. 教育研究開発の指定を文部省よりうける
58. 3. 恵心館落成(鉄筋2階建延べ1,220m²)
- 58.12. 「雄児が丘」完成
59. 1. 1月20日に逝去された坂東祐司中学校長の学校葬を行う
59. 4. 1日付で教育学部教授植松辰美校長就任
60. 2. 文部省指定研究の学習指導発表会を開催する
61. 3. 「香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎」創立10周年記念式典を行う
61. 3. 野外活動広場「ふれあいの里」完成
62. 4. 植松辰美校長退任、1日付で教育学部教授笹本正樹校長就任
- 平成1. 4. 文部省教育課程研究の指定をうける
2. 4. 笹本正樹校長退任、1日付で教育学部教授渡邊庄三郎校長就任
- 2.10. 体育館縦帳、校旗、グランドピアノの新調、記念像「未来へ」設置
- 2.11. 創立百周年記念植樹、広島交響楽団との記念コンサート
- 2.11. 香川大学教育学部附属高松小学校創立百周年記念式典、児童作品展、写真展を行う「百年史」「子ども百年史」「わかば会会員名簿」発行
5. 4. 渡邊庄三郎校長退任、1日付で教育学部教授寄田啓夫校長就任
6. 4. プール改修工事完了
- 6.10. 第一体育館改修工事完了
7. 2. 文部省指定教育課程研究開発発表会
7. 2. 研究図書「個が生きる認知過程の探究」を明治図書より出版
7. 7. 図書館の改修工事完了
8. 4. 寄田啓夫校長退任、1日付で教育学部教授土屋盛茂校長就任
9. 2. 学習指導研究発表会を2月に実施する
10. 2. 「初等教育研究発表会」に改称
10. 4. 動物ハウスをなかよしの庭からわんぱく広場に新築移転する
11. 2. 研究図書「しらうめ活動・ふれあい学習で生き生き教育課程一地域と共生する学校づくり」(しらうめ会との共著)を明治図書より出版
11. 4. 土屋盛茂校長退任、1日付で教育学部教授西原浩校長就任
11. 9. 創立110周年記念品として金管楽器が寄贈される
- 12.10. 創立110周年を迎え、記念式典や記念誌・同窓会名簿の発行、ふれあいの館「ハミングベル」・タイル壁画「ふれあい」の設置などの事業を行う
13. 4. 教育学部関連施設のネットワーク化により、キャンパス間遠隔教育システム更に未来型教育研究開発システムが導入される
13. 4. 教育研究中期構想を作成し、指導力向上研修(県教委委託)や公立校実習の改善など新規事業に取り組む
14. 3. フルブライトメモリアル基金事業によりアメリカフロリダ州の小学校との交流を始める
14. 4. 西原浩校長退任、1日付で教育学部教授小椋博校長就任
16. 4. 教育研究開発の指定を文部科学省より受ける
17. 1. 2学期制開始
17. 1. 研究図書「才能を伸ばす—自己実現に向かう子どもたち—」を明治図書より出版
17. 4. 小椋博校長退任、1日付で教育学部教授有馬道久校長就任
18. 4. 文部科学省より少人数学級による調査研究(教員配置に関する調査研究委託)の指定を受け、1年生30人学級4クラスでスタートする。(つき、そら、にじ、ほし組)
19. 4. 文部科学省より新教育システム開発プログラムの指定を受け、福岡教育大学、山形大学と連携し、少人数学級の調査研究を継続する1年生30人学級4クラスでスタートする
- 19.10. 本館北棟耐震工事完了
20. 4. 有馬道久校長退任、1日付で教育学部教授長谷川順一校長就任
21. 4. 教育課程研究の指定を文部科学省より受ける
21. 4. 文部科学省より指定を受けた教育課程研究(幼小連携)指定校事業の2年次をスタートさせる
22. 1. 研究図書「活用する力を育むパフォーマンス評価」を明治図書より出版
- 22.11. 創立120周年を迎え、記念式典や記念誌・同窓会名簿の発行
23. 4. ジャンブルジム・タイル壁画「しらうめ」の設置などの事業を行う
23. 4. 長谷川順一校長退任、1日付で教育学部教授柳澤良明校長就任
24. 1. 研究図書「パフォーマンス評価で授業改革」を出版
25. 4. 柳澤良明校長退任、1日付で教育学部教授小川育子校長就任
25. 4. 文部科学省研究開発学校の指定を受ける(4年間)
26. 3. プール改修工事完了
- 26.12. 別館・第一体育館・第二体育館耐震工事完了
27. 4. 小川育子校長退任、1日付で教育学部教授北林雅洋校長就任
29. 1. 研究図書「創る～二領域カリキュラムで子どもが変わる!教師が変わる!～」を東洋館出版社より出版
29. 4. 文部科学省より教育課程特例校の指定を受ける
31. 4. 北林雅洋校長退任、1日付で教育学部教授永尾智校長就任
- 令和1. 4. 電子黒板を3台導入する
2. 4. 電子黒板を3台新たに導入する
2. 5. 電子黒板を6台新たに導入する
- 2.12. 創立130周年を迎え、記念式典や記念誌・同窓会名簿の発行、雄児の丘の改修、タイル壁画及び校内案内板の設置、ズイナの木の植樹などの事業を行う
3. 4. 永尾智校長退任、1日付で教育学部教授植田和也校長就任
3. 4. GIGAスクール構想推進の一環として、児童一人一台のタブレット型パソコンを整備する
3. 4. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対応として、Zoomによるオンライン授業参観を初めて実施する
3. 4. 文部科学省指定「実社会との接点を重視した課題解決型プログラム実践研究校」の指定を受ける(2年間)
3. 5. 電子黒板を7台新たに導入する
3. 9. ボイラー室を撤去し、跡地を駐車場として整備する。
4. 3. 恵心館・本館屋上の防水工事が完了する。
4. 4. プールサイドの貼り替え工事が完了する。
4. 4. 文部科学省研究開発学校の指定を受ける。(4年間)
4. 4. 電子黒板3台を特別教室に導入する。
- 4.10. 学校環境緑化モデル事業の助成を受け、ひょうたん池を改修する。
5. 3. 農具倉庫を新調する。
5. 4. 植田和也校長退任、1日付で教育学部教授上野耕平校長就任
7. 4. 上野耕平校長退任、1日付で教育学部教授藤元恭子校長就任
8. 1. 研究図書「その経験が、学びになる—知や価値を創造するカリキュラムの実践と舞台裏—」を東洋館出版社より出版

教育目標

豊かな心

考える力

たくましい心

たくましい体

目指す子ども像

分かち合い、共に未来を切り拓く子ども

研究の重点

本校では、上記のような子ども像に迫るために、経験から新たな知や価値をつくる教育課程が有効であると考えた。そこで、知の創造・価値の創造につながる質の高い経験を、異学年集団で行う経験領域「はっけん」と「ちょうせん」の2つの活動によって補い、豊かにすることを目指す。そして、この領域での質の高い経験を、同学年集団での教科学習と「じぶん」の時間に生かし、価値付けていく。

知を創造する教科学習

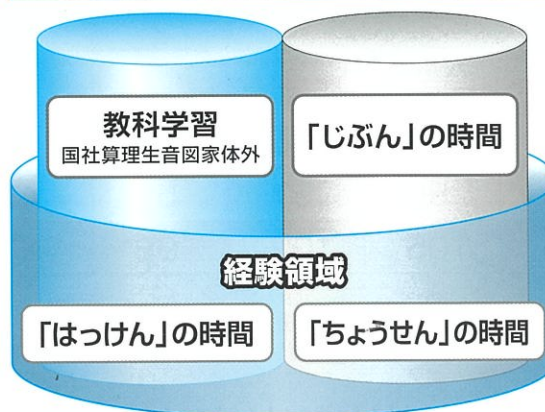
個の経験と学問をすることを関係付けながら問題を解決する学習を通して、自律的な態度、共感的・協同的な態度を養うとともに、見方・考え方を育み、学習内容の実感を伴った理解を目指す。

教科学習につながる豊かな経験をつくる「はっけん」の時間

遊びの要素を取り入れた活動に浸り、異学年集団での感覚・感性を共に味わい、見方・考え方を働かせながら、自分なりの論理（捉え方や筋道）をつくることを目指す。

分かち合い、共に未来を切り拓く子どもの育成

自律的に学ぶ力 関わる力 創造する力



価値を創造する「じぶん」の時間

多様な経験をもとに自己を見つめ、同学年集団での分かち合いを通して、多様な考えに触れる中で、見方・考え方を育み、個や集団にとってよりよい価値を見出そうとすることを目指す。

生き方・在り方につながる豊かな経験をつくる「ちょうせん」の時間

異学年集団で社会とつながったプロジェクト活動に自律的に取り組み、様々な達成感やうまくいかないもどかしさを共に味わいながら問題解決することで、よりよい生き方・在り方につながる思いや願い、感じる心をもつことを目指す。

特色

本校は、これまでの研究の成果を生かしながら、これからの時代を主体的に生き抜く子どもたちを育てるための新たな教育課程に関する研究に取り組んでいる。また、附属校として以下の使命をもっている。

(1) 教育研究

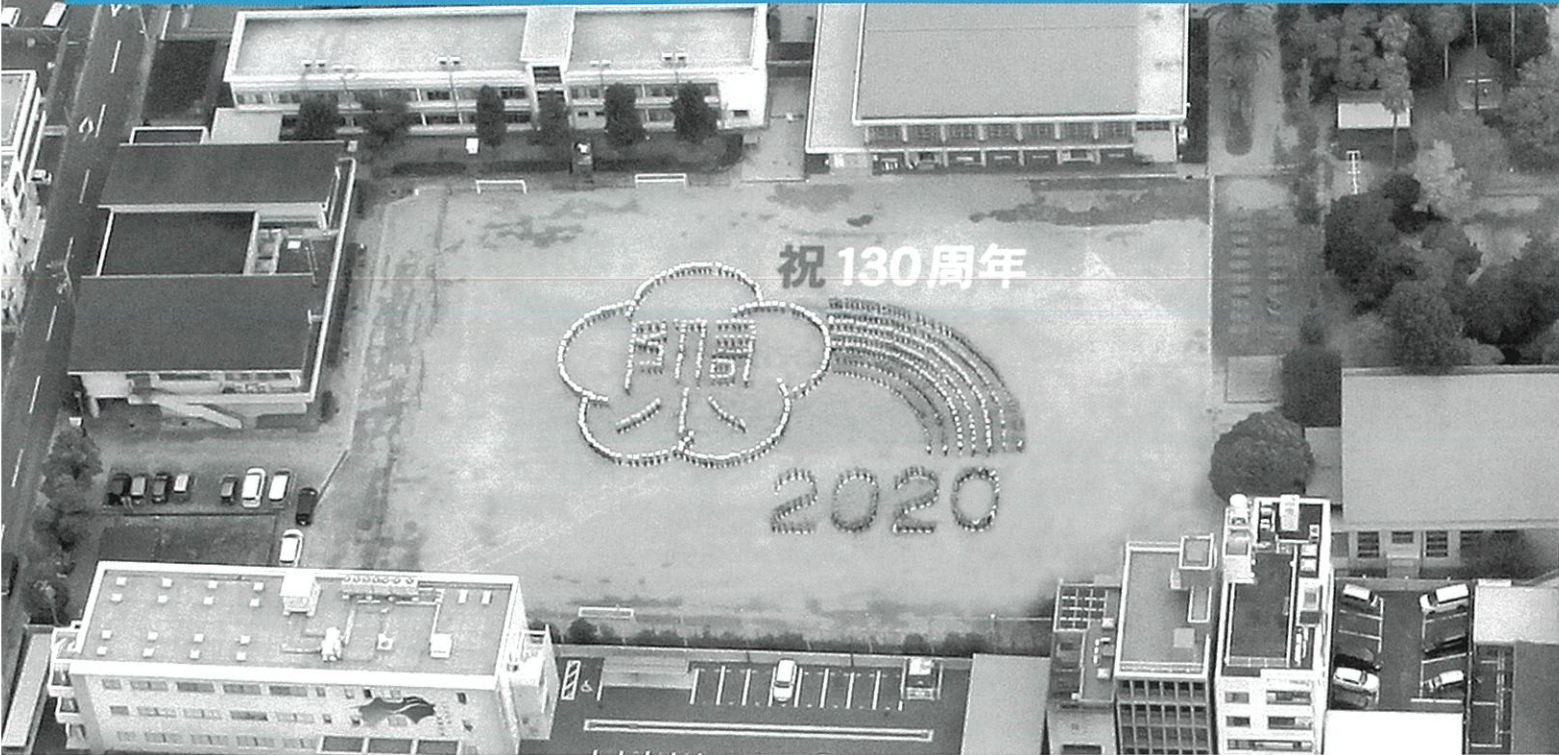
大学との共同研究を推進し、先導的な研究教育校・教育実践校として、教育の理論と実践に関する研究並びにその実証を行う。また、研究発表会等を通して、県内外の学校に対して広くその成果を発信する。

(2) 教員養成

教育実習プログラムの実施・点検・改善をさらに進め、教育現場で中心となって活躍できる人材を育成する。養成にあたっては、豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と高度な専門知識を備えた人材が育つことをねらっていく。

(3) 地域教育への貢献

地域における基幹校的な役割を果たせるように、多様な子どもたちを受け入れながら、地域の教育課題に応える実践とその成果の還元を行う。また、本校での教員研修の機会の提供、公立学校への研修講師の派遣、香川県内教育研究団体の活性化支援等、地域の教育会・教育委員会等との連携を生かした活動を行う。



学級編成

(令和8年5月1日現在)

学 年	1	2	3	4	5	6	計
学 級 数	4	3	3	3	3	3	19
児 童 数	男	55	55	45	47	50	302
	女	50	50	57	51	47	303
	計	105	105	102	98	97	605

校 時 表

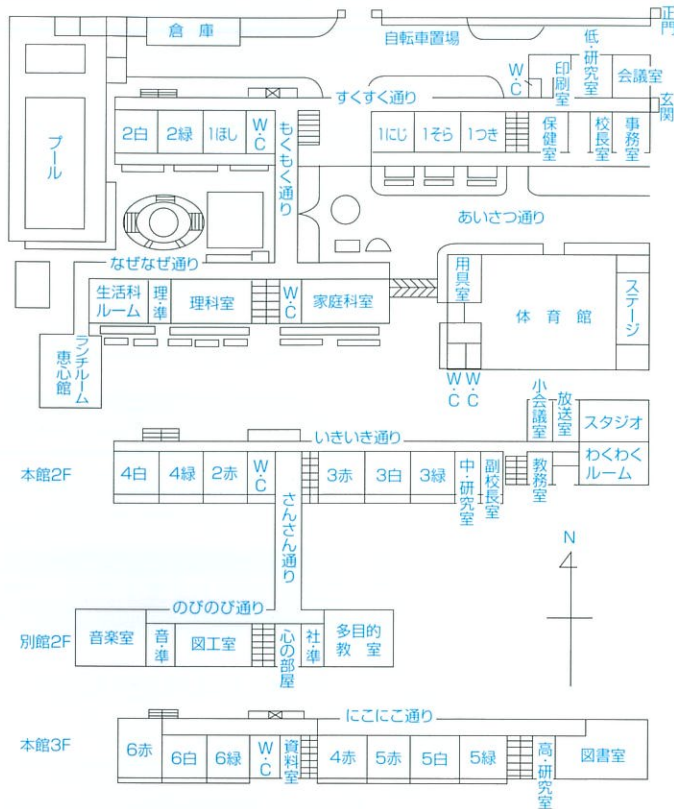
普通校時表（月～金）

登 校	8 : 15
朝 の 活 動	8 : 15 ～ 8 : 20
個人追究・学級の時間	8 : 20 ～ 8 : 40
1 校 時	8 : 45 ～ 9 : 30
2 校 時	9 : 40 ～ 10 : 25
なかよしタイム	10 : 25 ～ 10 : 55
3 校 時	10 : 55 ～ 11 : 40
給 食	11 : 40 ～ 12 : 20
返 却 ・ 歯 磨 き	12 : 20 ～ 12 : 30
4 校 時 ・ 清 掃	12 : 40 ～ 13 : 35
5 校 時	13 : 40 ～ 14 : 25
6 校 時	14 : 35 ～ 15 : 20

校地・校舎

週行事

校舎平面図



普通校時	月	火	水	木	金
8:15	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8:20	朝の活動	朝の活動	朝の活動	朝の活動	朝の活動
	個人追究 学級の時間	個人追究 学級の時間	個人追究 学級の時間	個人追究 学級の時間	個人追究 学級の時間
児童行事	1				
	2				
	3				
	4	はっけん 教科	ちょうせん	はっけん	ちょうせん
	5		2～6年生 授業		2～6年生 授業
	6		3～6年生 授業		4～6年生 授業
教員行事	現職教育			現職教育 市教科 教科外研	

	校地	普通教室	特別教室	図書室	恵心館
広さ	21981㎡	1152㎡	849㎡	146㎡	1220㎡
	運動場	体育館	プール	管理室その他	
広さ	7121㎡	771㎡	800㎡	2384㎡	

校歌

作詞 石森延男
作曲 下総皖一

一、^{あした}朝を呼ぶか 紫雲山
 明るき望み あふれあふる
 新たなちえは 草のごと
 高きおもいは 雲のごと
 ※ ああ学びやは ふるさと
 つくることなき 幸の花園

二、夕べをゆれる 瀬戸の海
 静かに力 育てつつ
 正しくするまなざしを
 いよよく 手と足を
 ※ くりかえし

三、ゆく手ははるか 日に月に
 とうとき命 おしみおしみ
 幼き姿 飾るなく
 声高らかに 歌わばや
 ※ くりかえし

楷の木の歌

作詞 笹本正樹
作曲 岡三雅

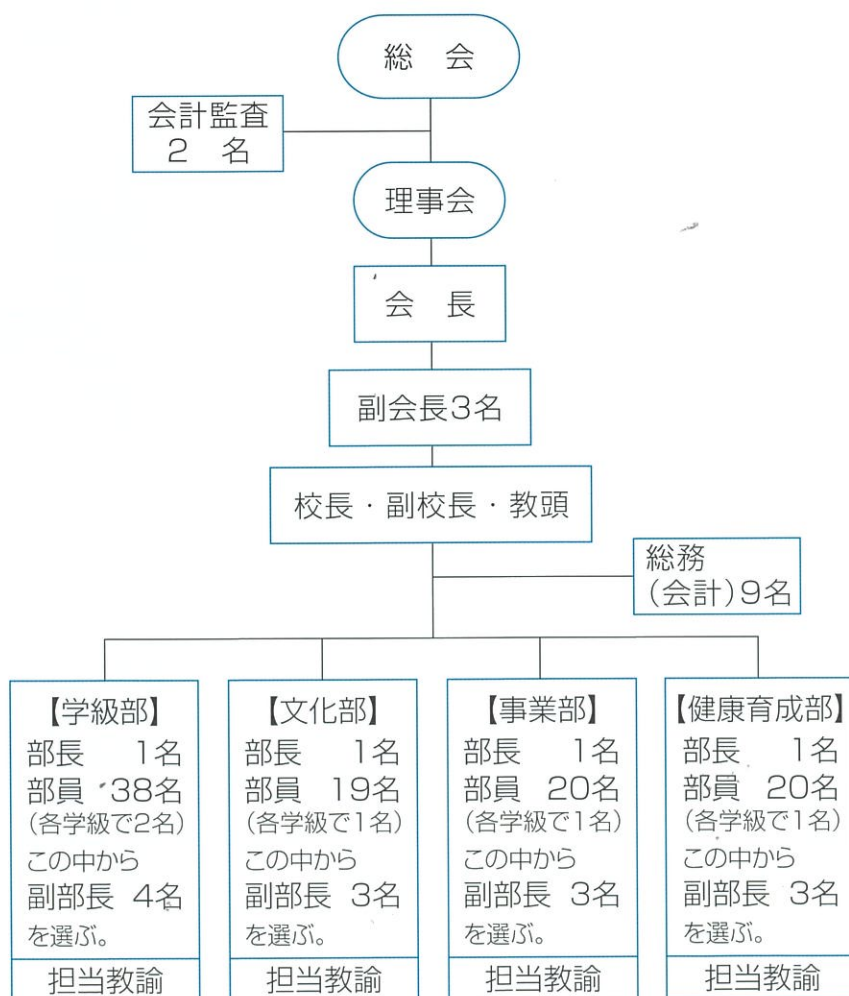
一、みどりの風に 楷の木は
 きれいに伸びて 明日を待つ
 ああ朝かげに 若葉して
 香れよぼくら わたしたち

二、いまは小さい 木だけれど
 百年伸びて 天を指す
 ああ夕かげに 風ひかり
 雄児が丘に 小鳥くる

教 職 員

氏 名	職務内容	研究教科	氏 名	職務内容	研究教科	氏 名	職務内容	研究教科
藤元 恭子	校 長	体 育	伊丹 健人	3年緑組	算 数	西原 昂志	6年緑組	体 育
小早川 寛	副 校 長	理 科	石丸 綾人	3年白組	理 科	木村 勇樹	6年白組	国 語
鶴川 護	教 頭	算 数	横溝 真伍	3年赤組	国 語	篠原 隆輔	6年赤組	外 国 語
津川 航輝	1年つき組	理 科	竹田 亜矢	3年団付	外国語(講師)	太田 盛子	6年団付	音 楽
砂川 春樹	1年そら組	図 工	秦 直也	4年緑組	理 科	秋光みゆき	1～4年	外国語(JTE)
筒井 駿樹	1年にじ組	算 数	高木 翔大	4年白組	社 会	窪田 Tia Marlene	5・6年	外国語(ATL)
岸下 直起	1年ほし組	体 育	石賀 惇也	4年赤組	体 育	千葉 和正	学校事務	
國方 里佳	1年団付	音楽(講師)	藤澤 大地	4年団付	社 会	柴田 三奈	学校事務	
十河 弘賢	2年緑組	生 活	小松 裕貴	5年緑組	「じぶん」の 時間・道徳	藤原 文枝	学校事務	
泉 有美	2年白組	国 語	鉛口 梢	5年白組	家 庭 科	宮田由美子	学校事務	
岡谷 春香	2年赤組	図 工	西丸由香里	5年赤組	算 数	綾田 健宏	学校用務	
鈴木 章代	2年団付	養護教諭	水口 純	5年団付	社 会			

しらうめ会 (PTA)



■ 理事会は

会 長	1名
副会長	3名
各部から	4・5名 (部長1名・副部長3・4名)
総務(会計)	9名
教職員 (校長、副校長、教頭)	

で構成します。

年間行事予定

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日												
1	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月
2	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	火
3	金	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水
4	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木
5	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	金	金
6	月	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土	土
7	火	木	日	火	金	月	水	土	月	木	日	日
8	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月
9	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	火
10	金	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水
11	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木
12	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	金	金
13	月	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土	土
14	火	木	日	火	金	月	水	土	月	木	日	日
15	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月
16	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	火
17	金	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水
18	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木
19	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	金	金
20	月	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土	土
21	火	木	日	火	金	月	水	土	月	木	日	日
22	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月
23	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	火
24	金	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水
25	土	月	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木
26	日	火	金	日	水	土	月	木	土	火	金	金
27	月	水	土	月	木	日	火	金	日	水	土	土
28	火	木	日	火	金	月	水	土	月	木	日	日
29	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	☆	月
30	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	☆	火
31	☆	日	☆	金	月	☆	土	☆	木	日	☆	水

※令和8年5月1日現在の予定です。



香川大学教育学部附属高松小学校

〒760-0017 香川県高松市番町5丁目1番55号
TEL(087)861-7108(代) FAX(087)861-1106

■
インターネットホームページ

<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~takasyo/>